



産直ニュース（農・畜・水産）48週号



生活クラブの産直材は、より美味しくより安心して頂ける様に生産者を指定しています。このため、天候・生育状況等によってはお届け週が予定変更になる場合や、緊急にお知らせが必要な場合もありますので、本ニュースで産地の状況をお知らせします。

生活クラブ関西

*納品書「次週以降のお届け」が上手く機能していません。果物類お届けは下表をご参考にして下さい。

今後のお届け品スケジュール

単協支所	大阪					京都		奈良	滋賀
	茨木	豊能	香里	門真	平野	西	東	奈良	滋賀
48週	予約 みかん⑦					いちごA登録(極一部にお届け)			
	ふじ②								
49週	予約 みかん⑧					いちごA登録(!)			
	ふじ③								
50週	予約 みかん⑨					いちごA登録・B登録(!)			
	ふじ④								
51週	予約 みかん⑩					いちごB登録(!)			
	ふじ⑤								

*(!)は調整の可能性有ります。

お知らせ 産地情報

■登録いちご 少し遅れています

収穫は始まりましたが、採りはじめのため今週の出荷量は極少量となりました。

現在申込み頂いているA・B登録を12月中にお届け出来るように調整中で、現時点での見通しでは、A登録→48～51週 B登録→51～52週 でのお届けを予定しております。

*写真は生産者：高原浩一郎さん。10月末のハウス内の様子です。この時点では花もまばらで、12月中旬頃から量が採れてくるのではないかと状況でした。今しばらくお待ち下さい。



■にんじん、じゃがいも 島原半島（長崎県）は収穫の秋

→右写真は産直南島原：林田康一代表。11/17のじゃがいも試し掘りの写真です。今週からお届けがはじまりました！

夏から初秋にかけて植え付け、晩秋から掘り始めるじゃがいもは「秋作」と呼ばれます。登録でお届けする品種は、春作＝ニシユタカでしたが、秋作ではデジマをお届けします。

一般では反収の多いニシユタカが全盛となっていますが、秋作ではデジマの美味しさが勝る事からこのような品種構成となっています。

「デジマを使ってポテトチップスはいかがでしょう。薄くスライスし、低温からじっくりと揚げるとパリパリの仕上がりになります。体に優しいおやつなのでお子様にもおすすめです。」(産直南島原：井上さんより)

←左写真は、馬渡農園：馬渡孝浩さん。

46週出荷では、未だ小さめのにんじんでしたが、その後は順調に育ち結構大きくなってきました。

「この辺りは粘土質の土で人参作りには少々苦戦する土地柄ですが、粘土質の土から少しずつ養分が染み込んでいくので人参の旨味が詰まっています。是非味わって下さい！」

*島原半島では、これから暫く収穫で忙しい日々が続きます。収穫がある程度進んだら、今度は春作に向けてにんじんの播種・じゃがいもの植え付けも同時にこなしていく事になります。(玉ねぎの定植もこれからが本番です…)

■産地発送企画

- ・産地発送企画『富有柿4kg箱』(43週受注)は、無事に全て発送を終えました。
- ・産地発送：贈答企画『ラ・フランス3kg箱』(41週受注)は今週より順次発送を開始します。

